

ふりがな 活動組織名	おおぞくみずとみどりをまもるかい 大曽区水と緑を守る会				活動開始 年度	平成19年度
ふりがな 所在地	かぞしやぎゅう・さかえちない 加須市柳生・栄地内				現活動期間	29～33
交付金額	農地維持	384,600 円	資源向上 (共同)	192,300 円	資源向上 (長寿命化)	－ 円

※交付金額は、交付単価に基づいた金額を記入しています。

主な活動 又は 特色ある活動

当地区は加須市北川辺地域の中央部に位置する水田農業地帯である。
北川辺地域全体が利根川や渡良瀬川に囲まれた輪中地帯で河川が無く、多くの生活排水は農業用排水路に排出されている。
このことから、農家だけでなく、非農家の世帯も『地域の水・排水は自分たちで守っていく』との意識がとても強く、「農地・水、多面的」制度を活用する以前から北川辺地域全体で、年2回の水路の草刈り、泥上げ等に長年取り組んできた。
また、美しい農村景観を保全するための点検、清掃などによる美化活動においても意識が強く、年3回、「ゴミ拾い」「草刈」等の活動を行っている。
このような地域をあげての取り組みにより、国土交通省の「水の郷百選」に選定されている。



(水路の草刈)



(水路の点検・草刈)



(水路・農道の点検・清掃)

今後の取組について

近年は自治会から退会する方も見受けられ、加入率も年々低下傾向にある。
そのため、『地域の水・排水は自分たちで守っていく』との意識を強く持ち、今までの活動を継続することに重点を置いている。

【認定の対象となる資源の状況】

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
46.26 ha	7.25 ha	ha	2,700 m	2,300 m	m	箇所	6,600 m

【活動組織の構成員】

農業者	47 人	主な構成 団体名	主な構成団体名：自治会、農家組合
非農業者	96 人		